

S A Fに関する授業を実施します！

東浦町は、Fry to Fly Projectに参加しました。このプロジェクトは、家庭などで排出される廃食用油（国内資源）を原料とする SAF（Sustainable Aviation Fuel：持続可能な航空燃料）で、航空機を飛ばす世界を実現するプロジェクトです。

また、本プロジェクトへの参加を機に、日揮ホールディングス株式会社及び連携協定を締結している中部国際空港株式会社に協力いただき、S A Fをテーマとした授業を 2024 年 7 月 16 日に東浦町立森岡小学校で実施します。

この授業は、S A Fをはじめとする持続可能な社会に関する授業であり、子どもたちの身近にある廃食用油が生み出す可能性について知ってもらう機会となります。

この教育を行うことにより、子どもたちの資源化意識の向上、循環型社会の実現に向けて実践的に取り組むきっかけづくりに繋がることを期待しています。

■案件名：S A Fに関する授業

●と き 2024 年 7 月 16 日(火曜日) 9：40～（45 分間）

●ところ 東浦町立森岡小学校



●Fry to Fly Project 参加の目的

2024 年 4 月 25 日に、中部国際空港株式会社と循環型社会の実現に向けた連携に関する協定締結しました。この協定は、循環型社会の実現に向けた連携を目的に事業を実施するものですが、さらなる SAF に関する取り組みの周知、町民の資源循環への意識向上、町が行う循環型社会への取り組みに協力していただけます。これらは、航空業界の脱炭素化にも寄与するものであり、さらなる廃食油の資源化が期待できます。

また、町が本プロジェクトに参加することで、事務局作成による S A Fをテーマとした環境教育のプログラムを活用できるようになりました。

なお、本プロジェクトには、東京都、京都市が参加しており、東海地区で初の参加となります。

■問い合わせ

東浦町環境課 ☎0562-83-3111 担当：久野、森